

Paper Arcade Machines

ペーパークラフトモデルNo.17



AutoR

体感ドライブゲーム機筐体ペーパークラフト

制作: 侵略帽子屋 2014 Aug.

<http://kulucha3.seesaa.net/>



1 各パーツを切り取り加工説明図にそって折り曲げます。定規とけがきペン等を使って折り線をつけてから折ります。一度に全部のパーツを切り取らずに少しずつ切る事をおススメします。

①サイドパネルを貼りあわせませす。★同士、☆同士が合うようにします。貼りあわせした後ズレが出来た場合は2枚合わせて切って整えます。



2 サイドパネルに②天井を貼り付けます。側面の曲線ではなく内側の灰色の線に合わせて貼ります。



3 ③看板を組立て、天井の上部に貼り付けます。



④アームレストの細長いパーツを丸い棒等でまるめてカーブをつけてから側面に貼ります。片面を裏返



して置いて側面を一周貼り、フタをするようにもう片面を乗せます。

※写真は左側です

4 ボンドが乾いてから下部の切りこみ（赤い線）のりしろ部分も切りはなします。



③サイド後部パーツを半分折り、中表に貼り合わせませす。アームレストの切りこみに挟んでみて切りこみの深さを調整します。

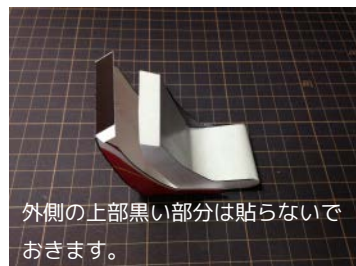


5 ⑤シートは内側と外側を別々に作り入れ子に組み合わせませす。内側シートの座面はS字に曲げておきます。



☆(★) が合うようにはっていきます。

6

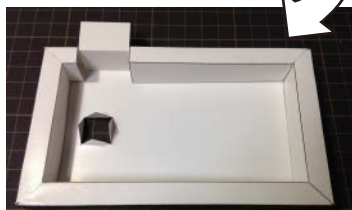
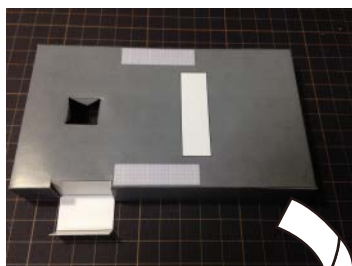


外側の上部黒い部分は貼らないでおきます。



内側と外側がずれないようにきっちり差し込みませす。コツとしては側面を切り出す時に外側は線の外側を、内側は線の内側を切るくらいの調整をすると良いです。最後に上を貼ります。

7 ⑦ベースは一度全部の折り線を折り完成形を把握してから貼っていきます。



裏側

必ず左右の短辺を先に、その後上から被せるように長辺を貼ります。支柱を挿す穴部分はまだのりを付けないでおきます。

8 ⑧コインシューターを組立て、ベースの凹み箇所にぴったりとはめ込みませす。

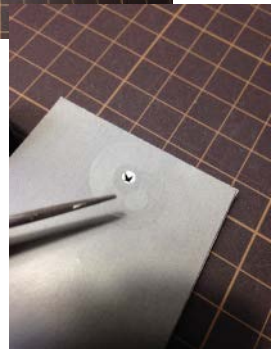


⑨支柱を四角柱に組立ませす。穴は後で割りピンをさせるようにあけておきます。次手順の床と同様に添付の補強シールを貼っておきます。(写真無くてすみませせん)

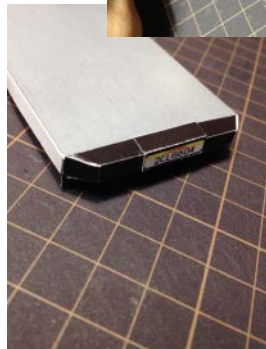
9 ⑨本体床を薄い箱状に組み立てませす。後方はバンパーを挟み込んでから貼ります。



割りピンを通す穴のまわりに添付の補強シールを貼ります。穴は完全な円でなくても大丈夫です。



10 ⑩バンパーを組立て、床の後方に挟み込んで貼ります。

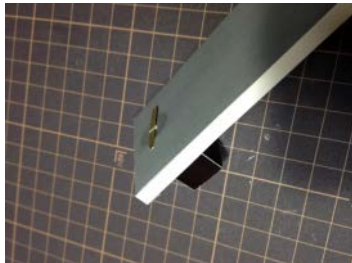


バンパーにナンバープレートを貼り付けます。

11 ⑪あらかじめ組み立てておいた⑥支柱にピンセットなどを使って内側から割りピンを挿します。



本体床の下側から割りピンを通し上で開きます。



12 ⑦ベースに⑩スペーサーを貼り付けます。

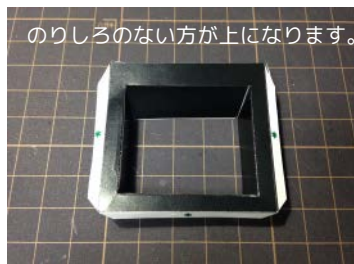
一度、支柱をベースに挿して様子を見ます。ここではまだ貼り付けません。支柱が上手く刺さらない場合はベースの穴を広げて調節します。



軽く左右に動かか確認し、一度支柱ごと本体床ははずしておきます。

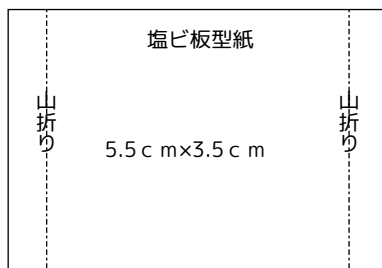
13 ⑬モータ部分を組立ます。枠は真ん中を切り抜いておき

枠部分は輪にしてから差し込み額状にします。



のりしろのない方が上になります。

14 裏側からお好みの画面を貼ります。塩ビ板を付けたい場合は図の赤線部分を貼らずに差し込みます



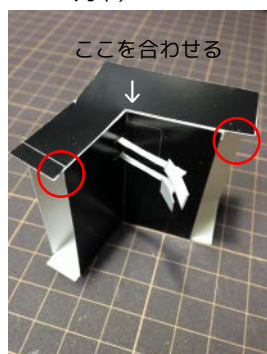
15 ⑭本体内部の全面パーツにフットペダルを付けます。先に縦半分におり切りこみを通してからのりしろを開きます。折れ曲がりやすいパーツなので予備を用意してあります。



引き戻して裏側から本体上側に貼りつけ先端にブレーキ、アクセルペダルを貼り付けます。



16 本体内部パーツを組み立てます。前面パーツは上側も下側も角は合わず隙間が出来ます(図の赤丸印)



ここを合わせる

折曲げた中央部分を合わせてください。

17 ⑮コンパネを組み立てます。小さく複雑なパーツなので練習用を用意しました。

赤のアルファベットがのりしろ、黄色のアルファベットの裏側がそれに対応したのり付け面となります。



18 枠となる部分を先に組立て、計器が印刷されている部分を最後にのりづけします



19

ハンドルは丁寧に切り抜き、
接着剤を多めに付けて添付の
ゴムリングを貼り付けます。



スペーサーパーツをつかって
コンパネの中央に貼り付けます。

**20**

以上で各パーツの組立が完了です。

**21**

本体の外側に内側パーツをはめ込
みます。下部を先にはめ、カーブ



しているサイド
パネルの端が
ぴったりと重な
るようにしま
す。下は後から
床をはめるため
の隙間がありま
す。上部端の開
口部分は後から
コンパネを差し

込むために少しのり付けをしないでおきま
す。つづいて上部にモニターをはめます。サイ
ドパネル側にボンドをつけておき、差しこむ
ようにしてパネル内側の黒い部分に合わせま
す。

22

床パーツを本体にはめ込みます。
本体の先端に合わせます。この時、
割りピンが外に出てこないように
調節して本体に完全に隠してしま
います。



サイドパネル後方部分 (㊸) から一度アーム
レストをはずして本体のサイドと少しだ
け重なるように床パーツ側面に貼ります。
写真の丸印では後方部分が上に重なって
いますが前方が上になるようにします。

23

一度はずしたアームレストを左右前後
を間違えないように注意しながら床に
当たる面となる半分だけボンドを
つけて差し込み接着します。



アームレストは細い方が前、灰色の
四角 (チェンジレバーの場所) が
ある方が左になります。

24

アームレストの間に挟むように
シートを差し込んで接着します。



シート位置は基本的には床パーツ後方に
合わせますが、乗せたいフィギュア等が
ある場合は足の長さをしながらあらかじめ
調節しておくことをおすすめします。

25

ベースにすべて組み上がった
本体を取り付けます。



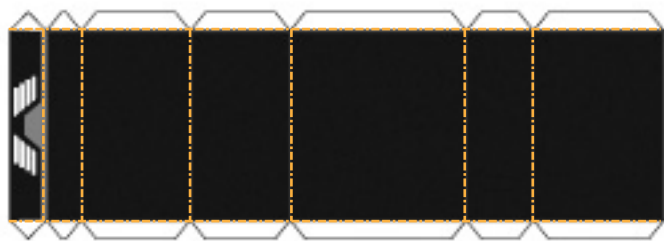
ベースの穴となる部分ののりしろにボンド
を塗っておき、上から支柱を一気に差し込
みます。乾いてしまう前に平らな場所に置き
支柱の底とベースの底が同じになりガタつ
かないように高さを調節します。

26

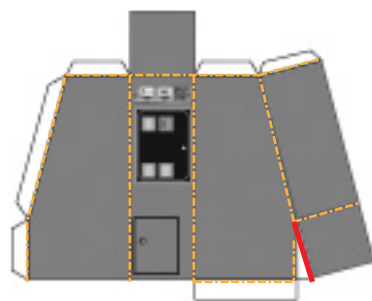
最後にコンパネを本体に差し込んで
完成です。



パーツ加工説明図

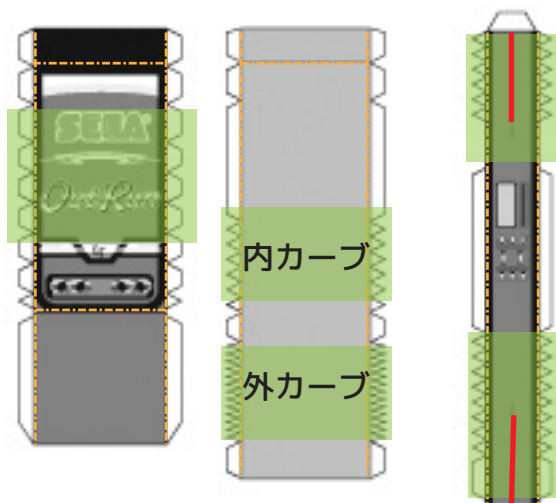


②天井



⑧コインシューター

⑭モニター

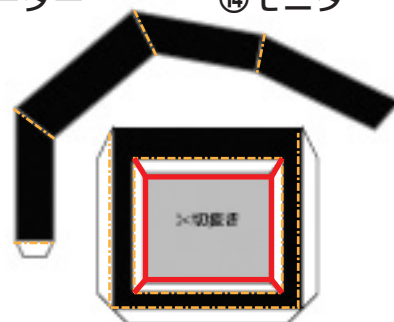


⑤シート・シート内側

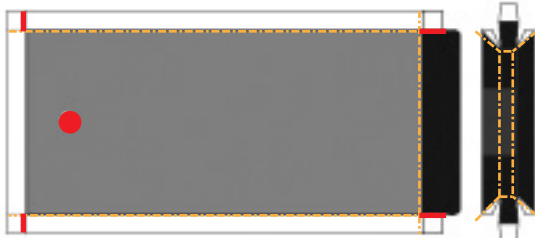


④アームレスト

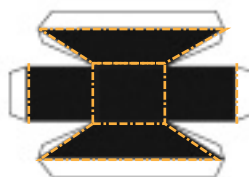
⑬サイドパネル後部
は左右同じ



③看板



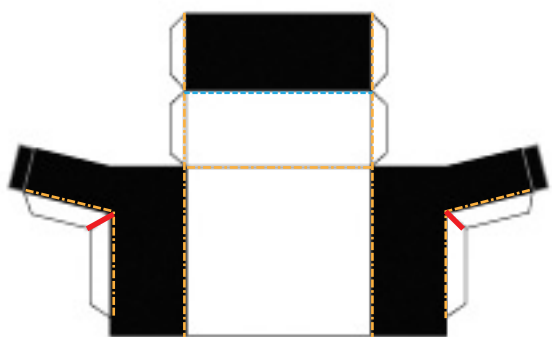
⑨本体床 ⑩バンパー



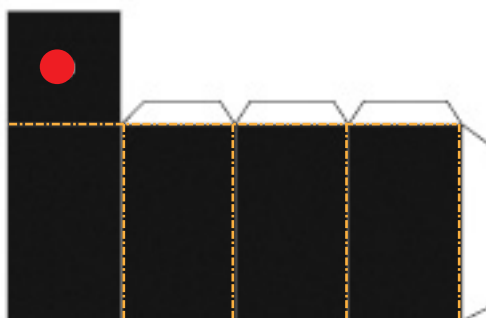
⑪スペーサー

凡例

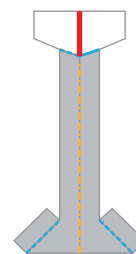
- 切る
- - - 山折り
- - - 谷折り
- 穴をあける
- 丸みをつける



⑫本体内部



⑥支柱



⑬フットペダル (拡大)

この加工説明図は見やすいように多少実際の線とずらしてあります。加工の際はパーツの印刷線に従ってください。

3/5 ページ目の⑦ベースは直接印刷されている指示にしたがって折り線を入れて下さい。

5/5 ページ目の⑮コンパネは縮小するとわからなくなるため、練習用パーツの加工指示にしたがってください。